



はくさんちゅう

柏三中だより 教育目標：豊かな心をもって 自ら学び鍛える生徒

# 三中魂 (挑戦・忍耐・協力)

柏崎市立第三中学校 〒945-0845 柏崎市新赤坂 1-2-10

☎23-2821 E-mail: daisan@kenet.ed.jp

第347号

令和8年 2月27日発行

学 校  
ホ ー ム  
ペ ー ジ  
→



## 故郷を大切に思う心、支援に感謝する心を育てる

校長 須藤 泰司

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックの選手たちの活躍に、元気ももらいました。メダルの獲得はうれしいですが、その選手たちの栄光の陰に隠れていたたくさんの挫折、そしてそこから這い上がる勇気と努力の数々に心を揺り動かされました。オリンピック本番を前にして骨折を含む大変な怪我をした平野歩夢選手。出場を辞退するかと思えば、治癒しない傷だらけの体で競技をしている姿に、涙が出ました。彼のすごさは、メダルが取れなかったことを怪我のせいにはしないこと、ひどい怪我をしているにもかかわらず新しい技を決めようと挑戦したことです。他にも、新潟県出身の選手たちは、スノーボードでは富田せな選手、山田琉聖選手、そしてフィギュアスケートの中井亜美選手など素晴らしい選手たちが活躍してくれました。また、メダルこそ取れずとも他にも多くの新潟県出身選手がオリンピックの大舞台に挑戦しました。どの選手もインタビューの受け答えでは、支援してくれた多くの人への感謝をまず口にしてところが、人としてとても尊敬できると、感心しました。新潟県は全国学力学習状況調査の結果を踏まえ全国平均との差に危機感を抱く、と警鐘を鳴らします。もちろん、学力は大切なことです。しかし、挫折にもくじけず、世界を相手に挑戦する素晴らしい人間性を育てていることに、誇りをもって良いのではないのでしょうか。もちろん、彼らを育てたのは学校教育ではありません。コーチや監督を含めた多くの支援者の方々があっての事でしょう。そして、彼らを育てた雪や山、新潟県の雄大な自然を誇って良いと、私は思います。



もう一つ、冬季五輪で気になったのは、ルールや審査という枠組みです。特に、ジャンプ競技の中止判断には驚きました。また、審査判定に納得がいかないと主張する方々も多くいました。選手は人生を賭けてやっているのに、それらの主張にはうなずけるところがあります。「勝ち負けが出るのは競技スポーツとしては致し方がない。しかし、どの選手にとってもルールや審査は公平であったのか。勝つためのチャンスはみな平等であったのか」という点を運営者はしっかりと考える必要があると思います。審査は大変難しいものだと思いますが、同じ気象条件なのに、助走距離を変えてしまったり、出場種目が多いと公式練習に参加できない不利があったりなど、運営者が公平さをしっかりと考えて運営し、戦う選手たちが勝っても負けても悔いなく終われるようにして欲しいものです。このことは、学校にも同じ事がいえると思うのです。人が集まれば、走るのが速い、計算が得意、絵が上手など、各々の能力には差があります。しかし、挑戦するチャンスは平等でなくてはならないと思います。今後も、生徒たちの良さを見つけ、見つめ、伸ばし、挑戦する背中を励ましていく学校であるよう、頑張ります。

3年生たちの卒業が近づきます。先日は、1、2年生たちからの温かい感謝の会が開かれ、心温まる時間をすごしました。新潟海会役員たちが一生懸命作ってくれた思い出ムービーを見ると、入学当時のあどけない表情に3年生たちの顔がほころびました。今と比べると、同じ人物とは思えないような成長ぶりです。中学校生活がよく蝶の成長のように例えられます。幼虫からさなぎを経て素晴らしい成体である蝶となって羽ばたいていく。中学校入学後は、自分に巣立つ力はあるのか、とまるで幼虫のようにもがき苦しむ期間があり、悩み苦しむ、しかしそれを仲間たちと共に乗り越え、少しずつ羽ばたきの練習をして、今、飛び立つ時が迫ってきています。そのメタモルフォーゼがわずか3年間で起こることに、中学校生活の密度の濃さが重なり、思い出もより重力を増すのでしょうか。胸を張って、第三中学校を巣立ってほしい。やがて、自立しどこかで生活を始める時に、故郷・柏崎、新潟を誇りに思い、そしてオリンピック選手たちが口にした「支えてくれた方々への感謝」をいつか言葉にしてくれるのだろうと、願っています。

3月6日(金)、第三中学校・第78回卒業証書授与式を挙行いたします。保護者の方々はもちろん、地域の皆様も、どうぞ75名の若者たちの今後をご支援いただきますよう、よろしく願いいたします。



思い出ムービー



先輩から後輩へ最後のエール

# 三中生の活躍

【上国連書写技能認定書初め大会】会長賞 五十嵐、近藤

【柏崎市教育委員会表彰】文化賞 阿部

競技者賞 山田、中野、山川、菅沼、長澤、長澤

近藤、佐藤



## 学校運営協議会

2月18日に第3回学校運営協議会を行いました。今年度の「地域と結ぶ活動」を振り返り、来年度に向けて有意義な熟議を重ねました。参加者からは「遠足に向けての事前学習が地域理解を深めることに大切」「部活動地域展開に向けて教師の意識改革も必要」などの声がありました。来年度以降も本取組は継続していきます。



## PTA運営委員会・引継ぎ会

今年度のPTA活動を締めくくるPTA運営委員会を2月20日に行いました。多くの保護者の方々から参加していただきありがとうございました。

R8年度の役員として、会長に宮坂さん、副会長に黒井さん・池嶋さん・小倉さんが選出され、他の役員も承認されました。



## 修学旅行

「ONE PIECE! ONE PEACE! 俺らの行動が未来を変える」をスローガンに2月10日～12日の日程で、2年が修学旅行に行きました。事前学習の成果を生かし、学年・学級・班単位で広島での平和学習・京都での歴史学習で学びを深めました。

旅先では、生活のルールや公共のマナーを守り、落ち着いて行動することができました。修学旅行をとおして確実に成長できました。



## いよいよ卒業

<卒業式練習>

3月6日(金)の卒業式を成功させるために、3年生は礼法や卒業証書の受け取り方、返事、卒業合唱などを一生懸命に練習しています。

<同窓会入会式>

2月26日に飯塚同窓会長をはじめ、7名の同窓会役員の皆様をお迎えし、同窓会入会式を実施しました。今後、卒業生たちは、地域の一員として第三中学校を応援していくこととなります。

### <お知らせ>

・3月9日(月)以降、生徒たちは来年度を見越した校時で生活をします。給食の時間が5分伸びるとともに、朝活動が8:10～8:20となります。生徒は8:10に学級に着席となります。

<これからの予定> ※3月、4月は口座振替を行いません。

月 日	予定	月 日	予定
3月 2日(月)	マインドチェック	4月 7日(火)	クラス発表・新入生事前登校
4日(水)	公立高校一般入試 1, 2年学習の確認	8日(水)	始業式・入学式
5日(木)	卒業証書授与式予行練習・準備	9日(木)	学校生活オリエンテーション部活動集会
6日(金)	第78回卒業証書授与式	10日(金)	生徒会入会式・部活見学開始
11日(水)	奨学会役員会・評議員会	13日(月)	身体測定
12日(木)	公立一般入試合格発表	避難訓練	
18日(水)	公立二次入試 愛校活動(1,2年)	15日(水)	PTA役員全体会・運営委員会
19日(木)	公立二次入試合格発表	21日(火)	全校朝会(任命式)
23日(月)	給食後放課	22日(水)	3年全国学力学習状況調査(~23日)
24日(火)	終業式	23日(木)	鳴海会
25日(水)	離任式・春季休業(~4月7日)	24日(金)	授業参観・PTA総会・部活保護者会

4月